むつ社協たより、87

「社協」は社会福祉協議会の略称です。



- P2 令和4年度事業計画
- P3 令和 4 年度社会福祉事業収支予算書
- P4 令和3年度事業実績報告
- P5 令和3年度社会福祉事業収支決算
- P6 近川保育園新入園児募集/事業への参加案内/事業の紹介
- P8 事業の利用案内
- PIO むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。
 - ●発 行● 社会福祉法人 むつ市社会福祉協議会 〒035-0073 むつ市中央一丁目 8 番 | 号 Tel(0175)33-3023 fax(0175)23-5093 ホームページ http://mutsushakyo.jp/ メールアドレス shakyo624@mutsushakyo.or.jp 川内支所 Tel(0175)42-2002 大畑支所 Tel(0175)34-3537 脇野沢支所 Tel(0175)44-3550
 - ●発行日● 令和 4 年 7 月 25 日号

令和4年度事業計画

基本方針

を基礎に、引き続き地域福祉を取り巻く状況を 市地域福祉活動計画」を策定しており、計画の その取り組むべき方向性を示した「第3次むつ して参ります。 捉え、地域福祉の中核的役割を果たすべく努力 達成に向けてこれまで積み重ねてきた事業成果 本会では、 地域福祉活動を推進するうえで

もに、市民が抱える生活課題の解決に向けて関 ク」の実施等各種事業を積極的に推進するとと 社会貢献活動を行う「青森しあわせネットワー 後見制度に関する事業」や「ひきこもり対策支 けた取り組み、「日常生活自立支援事業」、「成年 営を行うとともに、サロン活動、 係機関等との連携・協働に努めて参ります。 支援活動、青森県内の社会福祉法人が連携して 援事業」等の地域での生活支援に向けた相談・ 「生活支援体制整備事業」等の地域づくりに向 くことができるよう、適切な法人運営と事業経 誰もが住み慣れた地域で安心して生活してい 各種交流会や

参ります。 を目指して参ります。 充実に努めるとともに、 ある活動や積極的な広報活動、 保育事業については、 安定した経営に努めて 地域に密着した特色の 保育サービスの

工夫を重ね円滑に事業を推進し、

安定した経営

創意

図るための研修体制を強化するとともに、

介護事業については、サービスの質の向上を

期待に応えられる社会福祉協議会となるよう努 力 して参ります。 本年度においても、市民の皆様から信頼され、

広報活動の推進

- 社協だよりの発行・ホームページの 運 営
- 第62回むつ市社会福祉大会の開催

2 地 域福祉活動の推進

- ふれあい福祉展開 **照催事業**
- ふれあい福祉バザール の開 催
- ふれあい広場事業

助成事業

- 福祉ニーズの発掘と新規事業の開発
- ふれあい昼食会開催事業 いきいき交流会開催事業
- 茶話やかサロン開催事業
- 生活支援体制整備事業
- 第53回むつ市福祉作文コンクール ふれあいクリスマス会開催事業 の

3 ボランティア活動の振興

4 生活支援活動の推進

(3)(2)(1)むつ市外出支援サービス事業 心配ごと相談所事業

結婚相談所事業

期・中止する場合があります。

- 世代間ふれあい交流会開催事業

- 高齢者ふれあい事業
- ふれあいバスの旅開催事業
- ふれあい交流会事業
- 地域介護予防活動支援事業
- (17) (16) (15) (14) (13) (12) (11) (10) (9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1) ほほえみの集い開催事業

- (1)ターの充実 むつ市ボランティア・市民活動 セ ン
- (3)(2)児童・生徒等の福祉意識の高揚とボラ 災害時被災者支援ネットワークの構 ンティア活動への積極的な参加促進
- ※新型コロナウイルスの今後の状況により、

- 居住支援事業
- (12) (11) (10) (9) (8) (7) (6) (5) (4) むつ市成年後見センター 社会貢献活動事業
 - 成年後見事業

運営事業

- ひきこもりサポーター養成事 日常生活自立支援事業
- 助け合い資金貸付事業 生活福祉資金貸付事業

ひきこもりサポート事業の推

進

5 共同募金運動への協

(2)(1)NHK歳末たすけあい募金助 共同募金助成事業

成

事業

介護事業の経営

6

(4) (3) (2) (1) 居宅介護支援事業 訪問介護事業 介護事業職員の資質向上

事業の積極的なPR

- 7 保育事業の経営 世代間交流事業
- (3)(2)(1)異年齢児交流事業

開

催

- 経営基盤の強化

- 8 人運営基盤の強化
- (3)(2)(1)法 会員加入の促進と会費の増収 法人運営及び組織体制

役職員研修等への参加

- 延

令和4年度社会福祉事業収支予算書

l 総括表 (単位:千円)

勘 定 科 目	予 算 額	勘定科目	予 算 額
人件費支出	173, 329	会費収入	6,614
事業費支出	38,416	分担金収入	1,187
事務費支出	13,068	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	75, 782
助成金支出	1,290	受託金収入	52, 574
負担金支出	617	貸付事業収入	2,000
固定資産取得支出	1,250	事業収入	2,044
基金積立資産支出	17,000	介護保険事業収入	31,030
積立資産支出	1,255	保育事業収入	58,873
拠点区分間繰入金支出	1,439	障害福祉サービス等事業収入	1,560
予備費支出	1,328	受取利息配当金収入	7
当期末支払資金残高	46,570	その他の収入	272
		基金積立資産取崩収入	17,000
		積立資産取崩収入	0
		拠点区分間繰入金収入	1,439
		前期末支払資金残高	46,570
合 計	297, 562	合 計	297, 562

2 法人本部拠点区分

(単位:千円)

勘定科目	予 算 額	勘定科目	予 算 額
人件費支出	98, 553	会費収入	6,614
事業費支出	24,873	分担金収入	1,187
事務費支出	12, 234	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	75, 782
助成金支出	1,290	受託金収入	52, 574
負担金支出	617	貸付事業収入	2,000
固定資産取得支出	1,250	事業収入	2,044
基金積立資産支出	17,000	受取利息配当金収入	4
積立資産支出	519	その他の収入	260
予備費支出	1,178	基金積立資産取崩収入	17,000
当期末支払資金残高	26, 991	拠点区分間繰入金収入	1,439
		前期末支払資金残高	26,991
合 計	186, 505	合 計	186,505

3 ホームヘルパー拠点区分

(単位:千円)

勘定科目	予 算 額	勘定科目	予 算 額
人件費支出	25, 726	介護保険事業収入	31,030
事業費支出	5,048	障害福祉サービス等事業収入	1,560
事務費支出	378	受取利息配当金収入	
積立資産支出	262	その他の収入	12
拠点区分間繰入金支出	1,189	積立資産取崩収入	0
当期末支払資金残高	10,429	前期末支払資金残高	10,429
合 計	43,032	合 計	43,032

4 近川保育園拠点区分

(単位:千円)

勘定科目	予 算 額	勘定科目	予 算 額
人件費支出	49,050	保育事業収入	58,873
事業費支出	8,495	受取利息配当金収入	2
事務費支出	456	前期末支払資金残高	9,150
積立資産支出	474		
拠点区分間繰入金支出	250		
予備費支出	150		
当期末支払資金残高	9, 150		
合 計	68,025	合 計	68,025

ご参加とご協力を得ながら次の各事業を実施 寄付金・共同募金助成金などで関係機関や団 ました。 いくために、 誰もが安心して暮らせるまちづくりを進 ボランティアの方々、 市民の皆様からいただいた会費や そして多くの皆様の 一めて

(2)(1)ホームページの運営 広報誌発行

> (発行 5回)

(3)社会福祉大会

> (出席 90名

(通年)

地域福祉活動の推進

2

ふれあい福祉バザー ル事業(開催 8回)

(2) (1)

ふれあい広場事業 参加 53名

(5)

(3)地域福祉活動支援助成事業

、助成29団体

(7) (6)

〈参加延16名

いきいき交流会事業 参加延61名 ふれあい昼食会

茶話やかサロン開催 ふれあいバスの旅 (参加 78 名)

事業 (参加延原名)

ふれあい交流会 開催 6回

(9) (8) (7) (6) (5) (4) 地域介護予防活動支援事業(参加延與名)

(11) (10)生活支援体制整備事業

ふれあいクリスマス会

(12)

福祉作文コンクール事業

(応募

99 点

132 名

(1)ボランティア保険加入受付(受付 884

(2)除雪ボランティア事業 (派遣 3

車椅子貸出事業 無縁仏供養会事業 (貸出 (供養 65台 94 柱

(7) (6) (5) (4) (3) 住宅用火災警報器設置事業(設置 災害見舞事業 災害 6器 3件

(8) 集学サロン事業 I 開催 3 回

災害ボランティアセンタ における

市民生活復旧支援事業

(参加延42名)

生活支援活動の推進

(1)外出支援サービス事業 (利用延3,207

(2)心配ごと相談

(3)(4) 結婚相談

> 和談 相談

3件)

46

件

回

社会貢献活動事業

日常生活自立支援事業 (利用 (援助 31件) 6件

成年後見制度監督業務 (実施 4 件

ひきこもりサポーター養成事業

修了 121 10 名

件

生活福祉資金貸付事業 (貸付 和談 79 件

(9)

(8)

ひきこもりサポー

助 け合い資金貸付事業 (貸付 46

自宅療養中の世帯に対する買い物支援業務 新型コロナウイルス感染症陽性者で 件

(利用延17件)

(II)(10)

名 (I)共同募金助成事業の推進 共同募金運動への協力

(2)HK歳末たすけあい募金助成事業の

推進

(2) (1) 訪問 介護事業

(利用

居宅介護支援事業

障害者福祉サービス (利用 (利用

5名)

46名) 42 名)

(3)

(4)

軽度生活援助ホーム ルプサービ ス事業

(利用 |名)

介護保険外サービス事業 (利用 3名)

(5)

(6)

介護予防支援事業

(利用

13名

(1)近川保育園 図の運営

(利用

43 名)

の強化

(I)正副会長会議

(2)理事会

(4) (3) 評議員会

各部会・委員会

(5) 監査会

> (開催 13回)

(開催

3回)

(開催 2回

(開催 7 回

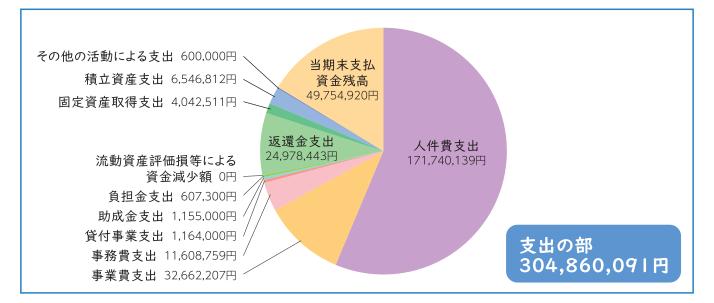
4

回

開開

令和3年度 社会福祉事業収支決算 (自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日

会費収入 6,899,000円 その他の活動による収入 600,000円 分担金収入 1,219,828円 積立資産取崩収入 3,555,856円 寄附金収入 687,812円 前期末支払 資金残高 その他の収入 1,601,220円 45,597,755円 受取利息配当金収入 44,516円 経常経費 補助金収入 障害福祉サービス等事業収入 81,307,156円 1,347,910円 保育事業収入 66,258,170円 受託金収入 67,671,065円 介護保険事業収入 25,570,264円 ~ 収入の部 事業収入 1,215,800円 304,860,091円 貸付事業収入1,283,739円



令和3年度 社会福祉事業貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

			(十四・11)
資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	86,783,103	流動負債	45,718,823
現金預金	62, 548, 824	事業未払金	35, 128, 372
事業未収金	23, 044, 426	預り金	39, 951
立替金	63,540	職員預り金	1,854,860
前払金	1,126,313	前受金	5,000
固定資産	93,642,241	賞与引当金	8,690,640
基本財産	13,450,003	固定負債	14,870,655
その他の固定資産	80, 192, 238	退職給付引当金	14,870,655
		負債の部合計	60, 589, 478
		純 資 産 の 部	金額
		基金	34,400,000
		国庫補助金等特別積立金	1,046,596
		その他の積立金	16,000,000
		次期繰越活動増減差額	68, 389, 270
		純資産の部合計	119,835,866
資産の部合計	180, 425, 344	負債及び純資産の部合計	180, 425, 344

沂 $\overline{|I|}$. 保育 園 新 園児募集

じた諸行事及び延長保育を実施しています。 続力」「協調性」を身につけるとともに、季節に応 設置開設しており、 当園 子育て世代の就労支援等を目的に認可保育園 の特色として、 、随時入園児を募集しています。 和太鼓を通じ「集中力」「持 を

園 のご案内

入園要件

お父さん、 お母さん が仕事をして いる場

疾病、 心身に障がいのある場合

出産、 受入年龄 求職活動中の場合 生後4か月~ 小学校就学未満 (ご相談ください)

入園定員 午前7時~ 50 名

開園時間 (延長保育含む) 午後6. 時 30 分

主な保育 ガー Ė

延長保育 午後6時 5 6 時 30

乳児保育 生後4か月

障がい児保育 集団生活 が可 能 の 袁 児

食物アレルギー -給食

す。 師 安心して美味しい給食を提供するため、 品を完全除去し、代替え食品にて対応しま 食物アレルギーをお持ちのお子さんには、 の診断書を提供いただき、 アレルギー 医 食

バス送迎 希望により、 実施しています。 保育園までの送迎を

() 参加案内



0 ひきこもりサポ (前期プログラム) 9 成 座

て学び、 ただくことを目的に開催します。 するボランティア支援に関心のある方を対象 ひきこもりの状態にある本人や家族等に対 ひきこもりに関する基本的な知識につい 自分にできる支援につい て考えて

日 時 10 月 29 日 (土)

午前 ※後期プログラムを12 10 時 から午後4時 月10 日

開催予定

内

ひきこもりについて 、知ろう

居場所支援について考えよう

ひきこもる人々や家族の Ü 理

参 加 プラザホテルむ つ市在住の 方

会

定

員 IJ 30名(講座終了後にひきこも .続的に活動していただける サポーターとして登録し、

加

方。)

ビスの 援

充実が

介護予防

れるよう、

各

種 図 サ

参 申 込 4 10月7日(金)までに電話に

て

情報

冊

子

さえ

あ

()

マッ

プ (さ

調

査等

を

実

施します。

問

事業 **の** 紹

0 5 生活支援コー むつ市生活支援体制整備事業~ 住民主体の支え合い活動を ディ 推進します ター

を6地区(田名部 高齢者が住み慣れた地域で生活を続け ど地域の多様な団体・人材が連携を図 NPO法人、民間企業、 いく体制づくりに この事業はむつ市 内 会、 老人クラブ、 取り組む事業です。 の委託事業で、 ボランティアな 社会福祉 法 市 内 て

身近な: 主体による生活支 配置 生 ディネー 各 地 活支 して 区 地域で住 に ۲, 9 援 担 ١ ŧ コ 当 す。 を 一者 I 民

調 Ġ 支え上手・支えられ上手を増やします

《生活の困りごと》

⇒今後、このような困り ごとが増える可能性が

つながりづくり 高齢者の社会参加による介護予防

《支え合いづくり》

脇野

汉)

に

分け、

大湊・川

内·大畑

第一・田名部第2

★元気な高齢者等の参加 ★地域の企業・NPOの協力 ★若い世代の参加 ★住民一人ひとりの関心 など

⇒将来の住みよいまち づくりへ知恵と力を 合わせます。

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

申

◎ふれあい交流会の助成

その経費を助成します。 「交流会」または「見守り訪問」に対して、 むつ地区の町内会が定期的に実施する

(事前に本会へ申請が必要です) 主な要件 一人暮らしの65歳以上高

がい者を対象とするこ 齢者及び、一人暮らし障

助成金額 円です。 です。 令和3年度に納入いただ されていない場合は3千 満たない場合または納付 (千円未満切上げ) まで いた本会普通会費の5割 ただし、3千円に

請 年度内ー回の申請です。 に申請書類をご提出くだ 初回実施のーか月前まで

問合せ先 地域福祉課 **☎**33 − 3 0 2 3

行いますので、 様のご協力のもと開催しています。 的に町内会や地域内の自主的な組織の皆 りや生きがいづくり、 事業内容や運営に関するご相談を随時 地域にお住まいの高齢者等の仲間づく 介護予防などを目

ださい。 期 内 間 令和5年3月31日まで

容

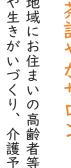
対 場 象所 集会所等の公共施設

むつ市内の町内会や地域 内の自主的な組織

地域福祉課

問合せ先





お気軽にお問い合わせく 月ー回以上のお茶飲み会 やレクリエーションの実

参加者募集

開催準備

『ちょっとずつ』分担し お問い合せください。 ざしましょう。費用につ 楽しめるつどいの場をめ らすこと。それぞれが 分担して一人の負担を減 いてのご相談も本会まで 大切なことはみんなで 無理なく、 みんなが



の場を立ち上げてみませんか

つどいの場ってなに?

くさんあります。 が気軽に集まれる場所、それがつどいの場です。 つどいの場に参加することによって、 高齢者の方をはじめとした、身近な地域の方々誰 良いことがた ŧ

例)会場に行くだけでも介護予防 仲間や友達ができて地域とつながる

どいの場をはじめよう

共に企画する仲間を探す

つ、どこで、どんなことをするかを考える

◎むつ市成年後見センター

ター」を開設しました。 やサポートを一括して担う「成年後見セン な方を支援する成年後見制度について、 センターは、成年後見制度の利用を考えて 認知症や知的障害などで判断能力が不充分 相談

明や助言を行う他、 チングも行い、 「市民後見人」と制度を利用したい方とのマッ いる方やその家族の相談に応じ、 より適切な支援に繋げていき 地域住民で研修を受けた 手続きの説

相談日時 月曜日~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時まで

問合せ先 生活支援課 **☎**33 − 3 0 2 3



事業の 利用案内



◎ひきこもり当事者の集い

「ふらっとほーむ」

開設しています。 相談に応じるため「ひきこもり相談窓口」を ひきこもりに悩んでいるご本人やご家族の

くご家族も心配や不安が募ります。 ひきこもりの状態が続くとご本人だけでな

必要です。 態に応じた対応を考え、工夫していくことが が絡み合っていることがあり、それぞれの状 ひきこもりは、 その要因として様々な背景

けで抱え込まず、まずはご相談ください。 「もう遅い」などとあきらめたり、家族だ

相談日時

月曜日~金曜日(祝日を除く)

午前9時~午後5時まで



◎むつ市ひきこもり相談窓口

日程		
月	日	
8	5(金)	
0	26(金)	
9	9(金)	
4	22(木)	
1.0	7(金)	
1 0	2 I (金)	
1.1	(金)	
' '	25(金)	
12	9(金)	
12	23(金)	
ı	13(金)	
	27(金)	
13:30~15:30		

目的としています。 する場を提供し、社会参加を促進することを 居場所や同世代を中心とした対人関係を経 り社会参加が困難な方を対象に、 青年期の「社会的ひきこもり」の状態に 問合せ先 参 場 活動内容 対 加 象 費 者 所 れる方。 ひきこもり相談窓口 無料 スポーツ・レクリエーション・ むつ市海老川コミュニティセンター の参加が適当であると認めら ひきこもり相談窓口に相談 話し合い等 来られ、「ふらっとほーむ」へ **☎**22 1 2 7 3 1 家庭以外のの状態にあ 験

月

8

9

10

1 1

12

日

程

日

25(木)

2 (水)

20(木)

24(木)

22(木)

26(木)

7:30~19:00

◎ひきこもり家族の集い す

ります。ご家族の心が少しでも軽くなるよう いか」といった悩みは皆さん共通するものがあ んて声をかけたらいいか」「どう関わったらい 病気や障害の有無など、本当に様々ですが、「な とつながれずにいるご本人への理解を深めるた の家族会です。 ひきこもりや心の悩みを抱え、なかなか社会 私たちも共に考えて参ります。 本人の年齢、 家にいる期間、

場 所 むつ市海老川コミュニティセンター

参 加 費

活動内容 りに関する基本的な理解及び対 精神保健福祉士・保健師等によ 応を検討するための研修等。 体験を語る話し合い、ひきこも る講話や座談会、参加者同士の

問合せ先

◎ボランティア・ 市民ボランティアの登録をして 市民活動センター

を提供し、在宅生活のお手伝いをします。 なホームヘルパーが質の高い訪問介護サー

自己負担目安額(介護保険の場合)

食事、

更衣等)

指定訪問介護事

介護歴15年以上のベテランを筆頭に経験豊富

・ビス

お気軽にご相談ください。 方々も随時募集しておりますので、 輪を広げてみませんか。 ます。登録をしてボランティアの くださる団体・個人を募集しており また、ボランティアを必要とする

問合せ先 地域福祉課 **☎**33−3023



ステーション

0

ださい。 な介護のことでもお気軽にご相談く のサービスを提供しています。 本会では、 24時間・年中無休で次 どん

①身体介護(入浴、 30分以上-時間30分以上 45分以上 排泄、

②生活援助(調理、洗濯、 20分以上45分未満 183 円 396 250 円 円 掃除 買物等)

指定居宅介護支援事業

ビス提供が確保されるように支援します。 サービス計画(ケアプラン)を考え、適切なサー 生活の実現に向けてケアマネジャーが共に居宅 介護が必要になった場合でも、自立した在宅

自宅での妨碍サービスに重点を置いた場合(通所型)

ケアプランの作成例 [対象:要介置3]

お問合せ先

☎3-9--9 (ホームヘルパー) **3**3 - 2 3 5 5 (ケアマネジャー)

むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。

むつ市社会福祉協議会(以下「社協」といいます。)は、地域の皆様に支えられた民間の福祉団体です。 社協の事業を進めるための財源は、会員会費、寄付金のほかに、青森県社会福祉協議会、青森県共同 募金会及び市からの補助金、助成金及び受託金により賄われています。

社協は、営利を目的としていないため、事業を維持・発展させるための資金を集めることが大きな課題となっています。

このうち会員会費と寄付金は、社協が民間福祉の推進機関として、自立的な活動を展開するための重要な資金となっています。

社協の活動をご理解いただき、ひとりでも多くの皆様の社協会員へのご協力をお願いいたします。

◇ 会員の種類 ◇

区分	対 象	年会費
正会員	本会の理事・監事・評議員及び職員	3,000円
普通会員	むつ市に住所を有する世帯/町内会等の市民組織団体、福祉関係組織及び団体	1,000円から
賛助会員	社会福祉に関心を有し、本会の目的に賛同する一般個人又は法人団体等	3,000円から

◇ 入会方法 ◇

会員にご加入いただける場合は、本会へご連絡をいただけますと職員が伺い、入会申込書に必要事項 をご記入いただき、会費納入方法等についてご案内させていただきます。

○ 問合せ・連絡先 総務課 ☎33-3023

福祉への心温かい、ご寄付ありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は、各種の地域福祉事業に活用しております。

清澤寺除夜鐘の会様 …… 22,587円 大湊カトリック幼稚園 園児一同 職員一同様 …… 7,455円 竹 本 博 典様 …… 15,000円 佐々木 学様 …… 586円 田名部カトリック幼稚園 園児・教職員一同様 …… 10,739円 柴 田 峯 生様 …… 10,000円

主な物品寄付

匿名様 …………… 布団 I組……… 尿ケア用品 4袋匿名様 ……… 介護用おむつ 3袋

一般社団法人公済会 様 ……… タオル 800本

からたちの緑のドラムカン 様 …… 車イス |台

名様 ……… 介護用おむつ 2袋

令和4年 | 月 | 日から令和4年6月30日まで